

シバラヤ・ベーシックスクール 電気・水道設備募金のお願い



ネパール連邦民主共和国・シバラヤ・ベーシックスクール（小中一貫校）電気・水道 設置工事

【経緯】

10月26日～11月5日帰国まで9日間、河口湖町「素和美小学校児童6名が修学旅行」

ネパール連邦民主共和国に、全国初の修学旅行で、素和美（すおみ）小学校からの依頼があり、15年間の実績交流がある「紅富士太鼓」が引率を務めさせて頂きました。

その際、ネパール第二の都市ポカラ市内から山道1時間の場所に位置する、シバラヤ・ベーシックスクールでの交流を行ってきました。日本ネパールの子供たちによる交流は、思った以上の成長に目を見張るものがありました。

ネパール政府の慢性的な資金不足から何十年も電気も無く、水道も引かれていませんでした。「雨水をためて節約しながらの授業を行っています」と、校長先生が話されていました。また、ピーク時には200名の生徒がいましたが、現在17名です。

薄暗い、雨漏りのする教室で授業を行っている姿に、恵まれている「日本の子供たち」が、募金活動へと動き出しました。

そこで、皆様へ「ネパールの小学校」への募金のご協力をお願い申し上げます。

【募金要綱】（締め切り2月末・訪問日 3月28日～

1、電気工事引込費用	20万ルピー
2、室内電気設置費用	3万ルピー
3、水道敷設費用	10万ルピー
4、学校用水道設置費用	2万ルピー
5、不要なパソコン	5台
6、不要なズック	20足
7、現地スタッフ経費	10万ルピー
合計	45万ルピー（49.5万円）

平成29年11月吉日

実行委員会 *紅富士太鼓
*素和美小学校
*大月ロータリークラブ
*甲府ユネスコ協会
*ネパール現地 NGO 法人
*ネパール日本友好協会

募金先

ゆうちょ銀行 088支店 普通
口座番号0039634
ネパール・日本友好協会 日本事務局

電気・水道設備がないだけでなく、校舎の屋根は枝を削っただけの骨組み（梁）で
組まれ波トタンが置かれているだけ。更に、トタンの隙間からは雨漏りがしている。



校庭でサッカーで遊ぶ子供たち。
しかしサッカーゴールは気を組み立てただけの簡素なもの。ゴールの向こう
は崖になっており、ボールを強く蹴ることができない。ネットが必要。



安全とはいええない校舎だけれど「水」
「電気」を引くだけで、潤滑に子供たち
が学校生活を送ることができると思っ
ます。

**皆様のご協力を
心よりお願いいたします！**